

一般講演

3月18日午前

A 会場

- 9:30 8A03 アセチルコリン結合タンパク質—イミダクロプリド複合体の結晶構造に立脚した昆虫ニコチン性アセチルコリン受容体モデリング
○松田一彦¹, 尾田拓麻¹, 金岡怜志², 赤松美紀²
(¹近大院・農・応生化, ²京大院・農・地環科)
- 9:45 8A04 カイコからクローニングした3種類のドーパミン受容体 (BmDopR1, 2, 3) のカルシウム応答能の解析
○太田広人¹, 朝岡 潔² (¹熊本大院・自然科学研究科, ²生物研・制御剤)
- 10:00 8A05 血液性カイコ幼若ホルモン結合タンパク質の構造とリガンド結合様式の解析
○塩月孝博, 鈴木倫太郎, 藤本瑞, 門間充, 篠田徹郎, 山崎俊正 (農生資研)
- 10:15 8A06 ネットアイエカのピレスロイド代謝性シトクロムP450の同定
○葛西真治, 駒形修, 正野俊夫, 糸川健太郎, 富田隆史 (国立感染症研究所)
- 10:30 8A07 (休 憩)
- 10:45 8A08 イエバエ由来グルタミン酸依存性クロロイオンチャネル (MdGluCl) の遺伝子および免疫細胞化学的解析
○喜多 知¹, 尾添富美代¹, 三宅誠司², 東政明², 尾添嘉久¹
(¹鳥根大院・生資科・生物生命, ²鳥取大院・連農)
- 11:00 8A09 サソリ毒液由来殺虫性ペプチド LaIT1 の昆虫中枢神経系に対する作用
○森本貴子, 松下修門, 宮下正弘, 中川好秋, 宮川 恒 (京大院・農・応用生命科学)
- 11:15 8A10 糸状菌が産生する殺虫性物質 Austin 類の作用機構
○片岡沙織¹, 林 英雄², 松田一彦¹
(¹近畿大・農・応生化, ²阪府大院・生命環境・応生科)
- 11:30 8A11 昆虫培養細胞 Sf9 におけるピリダリルの作用点の解明
○杉岡大介¹, 松野 焯², 内海俊彦³, 尾添嘉久¹
(¹鳥大院・生資・生命工, ²鳥大・生資・生物, ³山口大院・医)
- 11:45 8A12 ミトコンドリア複合体-IIに作用するアセトゲニンの結合部位の解析
○村井正俊, 関口孝治, 三芳秀人 (京大院・農・応用生命科学)
- 12:00 8A13 光親和性標識法によるミトコンドリア複合体-I阻害剤キナゾリンの結合部位の解析
○関口孝治, 村井正俊, 三芳秀人 (京大院・農・応用生命)
- 12:15 8A14 シンチククグ由来オーロンのハスモンヨトウ幼虫に対する摂食阻害活性
大知淳之介, ○森本正則, 福本浩美, 駒井功一郎 (近畿大院・農・応生化)
- 12:30 8A15 各種殺虫剤が体内捕食寄生蜂幼虫の発育に与える影響について
神崎真悟, ○田中利治 (名大院・生命農学)

- 9:30 8B03 脱塩素菌群と嫌気性酸化分解菌群を組み合わせたペンタクロロフェノールの無機化促進
楊素銀², 李智灵², 大畑奈緒子¹, 土居良一¹, 井上康¹, ○片山新太^{1,2}
(¹名古屋大学エコトピア科学研究所, ²名古屋大学大学院工学研究科)
- 9:45 8B04 家畜ふんに含まれる亜鉛と銅の水熱反応プロセスにおける運命
○張占梅^{1,2}, 唐景春³, 出町豊子⁴, 柴田敦司⁴, 片山新太^{1,4} (¹名古屋大学工学研究科,
²重慶大学・重慶・中国, ³南開大学・天津・中国, ⁴名古屋大学エコトピア科学研究所)
- 10:00 8B05 インドにおける食物中の残留農薬
○Jebakumar Solomon¹, 片山新太² (¹Madurai Kamaraji University・
School of Biotechnology, ²名古屋大学エコトピア科学研究所)
- 10:15 8B06 大気中POPs等有機ハロゲン化合物のアジア地域における一斉モニタリングの試み
○小原裕三¹, Foday Jaward², 張干³, 南在焯⁴, Andrew Sweetman⁵, Jeffrey Obbard⁶,
Kevin Jones⁵ (¹農環研, ²南フロリダ大学, ³広州地球化学研究所,
⁴韓国農業科学技術院, ⁵ランカスター大学, ⁶シンガポール大学)
- 10:30 8B07 酵母の代謝熱測定による農薬及び界面活性剤の毒性評価
○高田次郎, 佐藤秀樹, 田村勝弘 (徳大院・工・化学)
- 10:45 8B08 幼若ホルモン様農薬のミジンコ類に対する影響調査1
○伊藤和男, 村岡美和, 清水謙一, 佐々木隆, 高橋基子, 永吉秀光
(独)農林水産消費安全技術センター農薬検査部)
- 11:00 8B09 パイプダスタを用いたDL粉剤散布時のドリフト実態調査
○天野昭子, 須賀しのぶ (岐阜・農技セ)
- 11:15 8B10 (休 憩)
- 11:30 8B11 /
- 11:45 8B12 果樹用農薬の河川への流出実態 (第3報)
矢口直輝², ○小林富雄¹, 井上隆信³ (¹長野農試, ²長野畜試, ³豊橋技科大)
- 12:00 8B13 防除体系等の変化に伴ういもち病防除剤の河川負荷変動
○中野亜弓¹, 折坂光臣² (¹岩手農研・環境部, ²大船渡・農林部)
- 12:15 8B14 無人ヘリコプターでフェニトロチオンMCが散布された松林における経皮曝露量と吸入
曝露量
孫立倉², 香川順³, ○田畑勝洋¹, 本山直樹^{2,4}
(¹岐阜県立森林文化アカデミー, ²千葉大院・園, ³東京女子医科大, ⁴東農大・総研)
- 12:30 8B15 有人ヘリコプターでフェニトロチオンMCが散布された松林における経皮曝露量と吸入
曝露量
○孫立倉¹, 香川順², 田畑勝洋³, 本山直樹^{1,4}
(¹千葉大院・園, ²東京女子医科大, ³岐阜県立森林文化アカデミー, ⁴東農大・総研)

- 9:30 8C03 新規除草剤HOK-201(ipfencarbazone(iso))に関する研究 第3報 HOK-201がタイヌビエ主要代謝系に及ぼす影響
○近藤智¹, 竹内崇¹, 岡村充康¹, 木戸庸裕¹, 沖田洋行¹, 松本宏², 白井健二³
(¹北興化学工業, ²筑波大, ³元筑波大)
- 9:45 8C04 トリフルラリン抵抗性スズメノテッポウにおける α -チューブリン遺伝子のミューテーション
サイマハシム¹, 八戸真弓¹, 大段秀記², ○松本宏¹
(¹筑波大学・生命環境, ²農研機構・九州沖縄農セ)
- 10:00 8C05 オリゴアルギニンの植物細胞における透過性と新規エリシタースクリーニングへの応用
○水野敬志, 宮下正弘, 宮川恒 (京大院・農・応用生命)
- 10:15 8C06 フェロモン生合成活性化神経ペプチドの構造活性相関に関する研究
○河合岳志¹, J. Joe Hull², 松本正吾², 永田宏次¹, 田之倉優¹, 長澤寛道¹
(¹東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻,
²理研基幹研究所松本分子昆虫学研究室)
- 10:30 8C07 幼若ホルモン活性化化合物によるコクヌストモドキ Krüppel homolog 1遺伝子の発現誘導性
○水口智江可^{1,2}, 篠田徹郎¹ (¹農生資研, ²名大院・生命農学)
- 10:45 8C08 (休 憩)
- 11:00 8C09 /
- 11:15 8C10 ヤリブ試薬による大麦糊粉層ジベレリン情報伝達の阻害に関する研究
○増口潔¹, 浦上恵理子¹, 長谷川守文², 三宮一宰¹, 松本一朗¹, 山口五十磨³,
浅見忠男¹, 鈴木義人¹
(¹東大院・農・応用生命化学, ²茨城大学農学部, ³前橋工科大学)
- 11:30 8C11 ブラシノステロイド生合成阻害剤Brz耐性低緑化変異体bpg2の原因遺伝子の葉緑体制御
における機能の解析
○小松知之^{1,2}, 川出洋², 斎藤知恵子³, 中澤美紀⁴, 松井南⁴, 中野明彦³,
辻本雅文³, 夏目雅裕², 安部浩², 浅見忠男^{3,5}, 中野雄司¹
(¹理研・基幹研・植物化学生物学研究ユニット, ²東京農工大大学院, ³理研基幹研,
⁴理研PSC, ⁵東大・農学生命科学研究科)
- 11:45 8C12 植物ステロイドホルモン生合成阻害剤を用いた化学遺伝学
○嶋田勢津子¹, 中澤美紀², 松井南², 辻本雅文³, 浅見忠男^{3,4}, 中野雄司¹
(¹理研・基幹研・植物化学生物学研究ユニット, ²理化学研究所・植物化学研究センター,
³理化学研究所・基幹研, ⁴東京大学・農学生命科学研究科)
- 12:00 8C13 イネ遺伝子の網羅的機能解析のための完全長cDNA過剰発現イネ系統の整備
○中村英光^{1,2}, 羽方誠^{2,4}, 岡田恵子², 梶川真理子², 天野晃², 土岐尚子²,
Jinhuan Pang², 堀川明彦², 槌田(間山)智子², 宮尾安藝雄², 市川尚齊³,
松井南³, 長村吉晃², 廣近洋彦², 市川裕章²
(¹東大院・農生科, ²生資研, ³理研, ⁴中央農研・北陸セ)
- 12:15 8C14 ペチュニアの覆輪模様を変化させる薬剤の機能
○中山真義, 伴雄介 (農研機構・花き研究所)

- 9:00 9A01 講演中止
- 9:15 9A02 土壌・木炭還流法を用いたディルドリン脱塩素分解細菌の探索
○榊原風太^{1,2}, 片岡良太², 清田洋正³, 佐藤勇氣³, 内村泰¹, 高木和広^{1,2}
(¹東農大院, ²農環研, ³東北大院農)
- 9:30 9A03 トリアジン系除草剤分解菌群集積炭化素材の分解菌数の測定
○山崎健一^{1,2}, 藤井邦彦³, 岩崎昭夫³, 内村泰¹, 高木和広^{1,2}
(¹東農大院, ²農環研, ³興和(株)総研)
- 9:45 9A04 Simulating behavior of nursery box applied imidacloprid using micro paddy lysimeters
○Dang Quoc Thuyet¹, 渡邊裕純¹, Thai Khanh Phong¹, 山崎健一², 高木和広²
(¹東京農工大, ²農環研)
- 10:00 9A05 (休 憩)
- 10:15 9A06 プロテオーム解析による *Pseudomonas putida* BSN22株のアルキルフェノールポリエトキシレート分解経路の解明
○堀田雄大¹, 細田晃文¹, 吉川博道², 田村廣人¹
(¹名城大農・生環科, ²福岡工大・工)
- 10:30 9A07 プロテオーム解析による *Pseudomonas putida* S5株のアルキルフェノールポリエトキシレート代謝経路の解明
○湯浅友太郎¹, 細田晃文¹, 吉川博道², 田村廣人¹
(¹名城大農・生環科, ²福岡工大・工)
- 10:45 9A08 ダイズ根粒菌の持つ除草剤交換, 2,4-D分解遺伝子cadABC様遺伝子の発現と分解特性
○井藤和人, 佐野智生, 羽田麻衣, 伊東夕海, 巢山弘介 (島根大・生物資源)
- 11:00 9A09 育苗箱施用および水面施用による農薬の田面水中における消長
○堀尾剛, 岩船敬, 稲生圭哉 (農環研)
- 11:15 9A10 Application of Monte Carlo simulation for evaluation of water management practices on controlling herbicide discharge from ricepaddy
○Julien Boulange, Santosh Kumar, 近藤圭, 玉正訓, Dang Quoc Thuyet, 渡邊裕純
(東京農工大)
- 11:30 9A11 小型水田ライシメータを用いた箱苗施用殺虫剤の生態影響評価試験法の提案
神宮字寛², Dang Quoc Thuyet¹, ○渡邊裕純¹, 上田哲行³ (¹東京農工大, ²宮城大学,
³石川県立大学)
- 11:45 9A12 箱苗施用されたトリシクラゾールとイミダクロプリドの水田環境中での挙動モニタリング
Thai Khanh Phong¹, Dang Thi Tuyet Nhung¹, 本林隆¹, Dang Quoc Thuyet¹,
○渡邊裕純¹, 山崎健一², 高木和広²
(¹東京農工大, ²農環研)

- 9:00 9B01 プレコセンのデオキシニバレノール生産阻害活性
露木利枝¹, 矢口篤¹, 吉成知也¹, 高橋治男², 中島隆³, 長澤寛道¹, ○作田庄平¹
(¹東大院農生科, ²千葉県衛研, ³九州沖縄農研)
- 9:15 9B02 メトコナゾールの散布時期とコムギ赤かび病防除効果、および穀粒中のマイコトキシン濃度の抑制
○堅石秀明¹, 森勝¹, 三宅泰司¹, 佐久間米子¹, 最勝寺俊英¹, 鳥海政一²
(¹株クレハ総合研究所, ²北興化学工業(株))
- 9:30 9B03 バリダマイシンA処理および非病原性 *Fusarium oxysporum* 処理によるトマトへの萎凋病抵抗性誘導機構の解析
○有江力, 大寺宇織, 小川友美, 寺岡徹 (農工大院・農)
- 9:45 9B04 抵抗性誘導剤処理で発現変動するイネ遺伝子の網羅的解析
○岩田道顕, 梅村賢司, 三富正明 (明治製菓・生物研)
- 10:00 9B05 シロイヌナズナを用いた亜リン酸による病害抵抗性誘導機構の解析
○島周平, 安田美智子, 草島美幸, 仲下英雄 (理研・基幹研)
- 10:15 9B06 (休 憩)
- 10:30 9B07 ヒートショック処理により誘導される病害抵抗性の解析
○草島美幸^{1,2}, 安田美智子¹, 佐藤達雄², 中島雅己², 阿久津克己², 仲下英雄¹
(¹理研・基幹研, ²茨城大農)
- 10:45 9B08 環境ストレス応答による全身獲得抵抗性抑制機構の解析
○安田美智子¹, 丸山明子², 篠崎聡¹, 仲下英雄^{1,3}
(¹理研・知財, ²福井県立大学, ³理研・基幹研)
- 11:00 9B09 イネ2番染色体に存在するファイトアレキシン生合成遺伝子クラスターの解析
蓑田裕美¹, 岡田敦¹, 岡田憲典¹, 渋谷直人², 古賀仁一郎³, 矢島新⁴, 薮田五郎⁴, 豊増知伸⁵, 野尻秀昭¹, ○山根久和¹
(¹東大生物工学センター, ²明大農, ³明治製菓, ⁴東農大応生科, ⁵山形大農)
- 11:15 9B10 イノコズチ葉におけるメチルジャスモン酸のアミノ酸コンジュゲイトへの変換
○田母神繁¹, 阿部誠¹, Randeep Rakwal², Ganesh Agrawal³
(¹秋田県立大・生物資源, ²産総研, ³ミズーリ大)
- 11:30 9B11 蛍光タンパク質マーカーを利用した微生物防除資材 *Talaromyces* sp. KNB-422 とイネばか苗病菌の相互作用の観察
○加藤亮宏¹, 三宅泰司², 堅石秀明², 寺岡徹¹, 有江力¹
(¹農工大院・農, ²株クレハ)
- 11:45 9B12 *Trichoderma*属菌の厚膜胞子の特性と土壤中での動態解析
○佐藤研¹, 坂野真平², 藤村真², 三富正明³ (¹北海道グリーン興産, ²東洋大・生命, ³明治製菓)

- 9:00 9C01 抗菌物質 Majusculoic acid の合成研究
○坂口和彦, 石神健, 渡邊秀典 (東大院農生科・応生化)
- 9:15 9C02 新規骨格植物成分 echinopine 類の合成研究
○田中功二¹, 史清文², 桑原重文¹, 清田洋正¹
(¹東北大院農・生物産業創成, ²中国 河北医科大学・薬学院)
- 9:30 9C03 昆虫摂食阻害物質アザジラクチンの合成研究
○小林宣章, 森直紀, 石神健, 渡邊秀典 (東京院・農生科・応用生命化学)
- 9:45 9C04 孵化促進活性を有する Solanoclepin A の合成研究
○楠本善史, 中谷祐介, 石神健, 渡邊秀典 (東大院農生科・応生科)
- 10:00 9C05 マダラサソリ毒液に含まれる殺虫性ペプチドIm-2の構造決定
○市来弥生, 宮下正弘, 中川好秋, 宮川恒 (京大院・農・応用生命)
- 10:15 9C06 ヤエヤマサソリ毒液に含まれる殺虫性ペプチド毒素LaIT2の単離と同定
○松下修門, 市来弥生, 宮下正弘, 中川好秋, 宮川恒 (京大院・農・応用生命)
- 10:30 9C07 チャコウラナメクジの新しい防除効果試験法
○田中寛, 柴尾学 (大阪府環境農林水産総合研究所)
- 10:45 9C08 (休 憩)
- 11:00 9C09 スウェーデンで分離された植物病原放線菌、Streptomyces turgidiscabies #65の生産する植物毒素
長瀨麻穂¹, Marja Aittamaa², Jari Valkonen², 川出 洋¹, ○夏目雅裕¹
(¹農工大・農・応用生物, ²ヘルシンキ大・応用生物)
- 11:15 9C10 フィードバック阻害非感受性アントラニル酸合成酵素遺伝子を発現したイネの実生におけるトリプトファンの分布
○松田史生^{1,4}, 石原 亨^{1,2}, 高梨功次郎^{1,2}, 森野桂子^{1,2}, 宮澤春奈^{1,2}, 若狭 暁^{1,3}, 宮川 恒^{1,2} (¹科技構 CREST, ²京大院農, ³東京農大農, ⁴現理研PSC)
- 11:30 9C11 トリプトファンデカルボキシラーゼ阻害剤がイネの感染応答に及ぼす影響
○石原 亨¹, 中尾崇人¹, 田中千尋¹, 宮川 恒¹, 三芳秀人¹, 若狭 暁²
(¹京大院・農, ²東京農大・農)
- 11:45 9C12 フェニルアラニンアンモニアリアーゼ阻害剤による花きの香りの抑制
○大久保直美, 中山真義, 市村一雄 (農研機構・花き研究所)

- 13:00 9A21 乳剤散布時の漂流飛散に対するドリフト軽減ノズルの効果
○清水克彦, 望月証 (兵庫農総セ・環境部)
- 13:15 9A22 ドリフト低減ネット展帳作業省力化と水稲圃場周辺へのドリフト低減効果の検証
○廣野公志, 平浩一郎, 國本佳範, 谷川元一 (奈良農総セ)
- 13:30 9A23 施設栽培における農薬ペーパードリフトの薬剤間の比較
○市原 勝¹, 佐藤敦彦¹, 小原裕三²
(¹高知県農業技術センター, ²農業環境技術研究所)
- 13:45 9A24 感水紙の被覆面積率による農薬ドリフト量推定の妥当性と飛散中の薬液粒子の乾燥について
○市川 健¹, 吉川公規¹, 中村明弘² (¹静岡農林技研, ²現静岡西部農林)
- 14:00 9A25 中国で製造されたメタミドホス製剤に含まれる不純物
孫立倉², ○本山直樹^{1,2} (¹東農大・総研, ²千葉大院・園)
- 14:15 9A26 (休憩)
- 14:30 9A27 育苗時使用農薬による後作ハウレンソウへの残留リスク評価
○上野 達, 中本 洋 (道立中央農試)
- 14:45 9A28 ズッキーニにおけるダイオキシン類の品種特異的蓄積
○松尾申遼¹, 山崎清志², 祇園景子³, 殷熙洙⁴, 乾秀之³
(¹神戸大・農学部, ²神戸大院・農学研究科, ³神戸大・遺伝子実験センター,
⁴農環研・有機化学物質研究領域)
- 15:00 9A29 コマツナにおける非結球アブラナ科葉菜類登録農薬の残留性
○池田悠里, 橋本良子 (東京農総研)
- 15:15 9A30 水溶性活性炭シートを用いた土壌改良によるキュウリへのディルドリン移行軽減
○殷熙洙¹, 福井博章², 飯泉恵美子², 馬場浩司¹
(¹農環技研・有機領域, ²東京シンコール株式会社・開発部)
- 15:30 9A31 Separation and detection of fungicide and pesticide residues in GC and LC
○Torsten Spitzer (Environmental, Industrial and Food Analysis)
- 15:45 9A32 農作物におけるネオニコチノイド系殺虫剤のLC-MS/MSによる分析法
○荒井雄太, 小林裕子 (日植防研・環境調査G)
- 16:00 9A33 ELISA法を用いたジノテフランの葉菜類における残留農薬分析
○成田伊都美, 佐藤賢一 (埼玉県農林総合研究センター)
- 16:15 9A34 ヘキサンによる有姿振とう抽出法を用いた農薬のGC-MS分析
○谷川元一, 廣野公志 (奈良農総セ)

- 13:00 9B21 インドネシア酸性硫酸塩土壌より分離した *Burkholderia cepacia* 901-5B株を利用したイネ苗立枯細菌病の防除機構の検討
○工藤亮太¹, 井沢典彦², 橋床泰之¹
(¹北大院・農・応用生命, ²クミアイ化学(株)・生物科学研究所)
- 13:15 9B22 植物病原菌類の薬剤応答に対するハイスループットなスクリーニングシステム
○濱本宏, 前島健作, 川西剛史, 山次康幸, 難波成任 (東大・院・農学生命科学)
- 13:30 9B23 キュウリ褐斑病菌及びうどんこ病菌のミトコンドリア電子伝達系阻害剤耐性菌の検定方法
○石井英夫¹, 宮本拓也², 西村久美子¹, 稲田稔³
(¹農環研, ²茨城農総七園研, ³佐賀農試研セ)
- 13:45 9B24 アカパンカビのDNA修復変異株におけるフルジオキソニル耐性菌の出現頻度
○穴澤初夫, 藤村真, 一石昭彦 (東洋大・生命科学)
- 14:00 9B25 植物に乾燥耐性を付与するAHI1 (アブシジン酸8'-水酸化酵素阻害剤) の構造基盤
○上野琴巳¹, 水谷正治², 平井伸博³, 轟泰司⁴
(¹東大院・農生科, ²神戸大院・農, ³京大院・農, ⁴静大・農)
- 14:15 9B26 光安定性の向上を目的とした殺菌活性化化合物MK8383の誘導体化
○山本憲太郎¹, 尾山和彦¹, 箕輪宣人¹, 三富正明¹, 林伸行², 中田雅久²
(¹明治製菓(株)生物産業研, ²早稲田大学理工学術院)
- 14:30 9B27 新規殺菌剤フルチアニルに関する研究 (第1報) フルチアニルおよび関連化合物の合成と殺菌活性
○遠藤康弘¹, 林雅俊², 小村朋三³, 石井直樹³, 今井哲弥¹ (¹大塚化学(株)総合研, ²大塚化学(株)機能材料生産技術1課, ³大塚化学(株)アグリテクノ研)
- 14:45 9B28 新規殺菌剤フルチアニルに関する研究 (第2報) うどんこ病菌に対する作用特性
○小村朋三¹, 木村幸¹, 石井直樹¹, 今井哲弥², 山岡直人³
(¹大塚化学(株)アグリテクノ研究所, ²大塚化学(株)総合研究所, ³愛媛大学農学部)
- 15:00 9B29 合成ピレスロイド剤に対するステロール合成阻害殺菌剤の協力活性
○八丁昭龍, 和田豊, 小林裕子 ((社)日本植物防疫協会研究所)
- 15:15 9B30 Chromene環を有する新規抗幼若ホルモン活性物質の合成とKF-38の体液中のJH濃度と与える影響
○古田賢次郎¹, 山路英臣¹, 中村美穂¹, 山田直隆¹, 吉川博道², 桑野栄一¹
(¹九大院・生資環, ²福工大・工)
- 15:30 9B31 新規昆虫行動制御剤ピリフルキナズン(コルト®)に関する研究 (第1報) 合成と生物活性
○上原正浩, 清水寿明, 渡辺政光, 坂田和之, 木村雅行, 藤岡伸祐 (日本農薬株式会社)
- 15:45 9B32 新規殺虫剤メタフルミゾン(アクセル)に関する研究 (第1報) 合成と殺虫活性
○高木和裕, 西田立樹, 金岡淳, 西松哲義, 濱口洋 (日本農薬株式会社)
- 16:00 9B33 4-CF3-ニコチン酸アミド系誘導体の合成と殺虫活性新規殺虫剤 Flonicamid (ウララ®) の創製
○米田哲夫, 森田雅之, 小柳徹, 芳賀隆弘 (石原産業・中央研究所)
- 16:15 9B34 新規殺線虫剤イミシアホスに関する研究 (第1報) —イミシアホスおよび関連化合物の合成と活性—
○逸見信弥, 薄井秀一, 南條勝美, 石本ゆに, 大崎憲生, 荻谷博光
(アグロカネショウ・研究所)
- 16:30 9B35 新規殺線虫剤イミシアホスに関する研究 (第2報) 生物活性と作用特性
○石本ゆに, 和田さと子, 大崎憲生, 逸見信弥, 薄井秀一, 南條勝美, 荻谷博光
(アグロカネショウ・研究所)
- 16:45 9B36 Discovery and Chemistry of Tefuryltrione, a New HPPD Herbicide for Rice Production
○Andreas van Almsick¹, Lothar Willms¹, 向田秀司², 内田成³, 藤原修治³, 岡村充康⁴, 竹内崇⁴ (¹Bayer CropScience AG, ²バイエルクロップサイエンス(株), ³全国農業協同組合連合会, ⁴北興化学工業(株))

- 13:00 9C21 イネの新規IAA酸化代謝物の同定
○中村俊介, 松田洋子, 宮川恒 (京大院・農)
- 13:15 9C22 イネが生産・分泌するストリゴラクトン
○米山香織¹, 謝肖男², 竹内安智², 横田孝雄¹, 米山弘一²
(¹帝京大・理工・バイオ, ²宇都宮大・雑草科学)
- 13:30 9C23 選択的防除法に資する根寄生雑草発芽過程の代謝変動プロファイリング
○岡澤敦司¹, Joseph Benesh¹, 馬場健史¹, 福崎英一郎^{1,2}, 米山弘一², 竹内安智², 杉本幸裕³, 小林昭雄¹
(¹阪大院・工・生命先端工, ²宇都宮大・雑草科研, ³神戸大院・農・生命機能科)
- 13:45 9C24 抗ジベレリン抗体に対する抗メタタイプペプチドのスクリーニング
○稲葉絢子¹, 中村周吾², 清水謙多郎², 浅見忠男¹, 鈴木義人¹
(¹東大院・農生科・応生化, ²東大院・農生科・応生工)
- 14:00 9C25 (休 憩)
- 14:15 9C26 マイクロアレイデータの大規模解析からオーキシン生合成阻害剤の開発へ
郷田秀樹¹, 添野和雄^{1,2}, 佐々木江理子^{1,3}, 吉田茂男¹, 藤岡昭三⁴, 浅見忠男³, ○嶋田幸久¹
(¹理研・PSC, ²近中四農研, ³東大院・農生科・応生化, ⁴理研・ASI)
- 14:30 9C27 新規オーキシン生合成阻害剤の探索と機能解析
○添野和雄^{1,2}, 石井貴宏¹, 立川 巴¹, 吉田茂男¹, 藤岡昭三³, 浅見忠男⁴, 嶋田幸久¹ (¹理研PSC, ²近中四農研, ³理研ASI, ⁴東大院・農生科・応生化)
- 14:45 9C28 ジベレリン受容体のリガンド結合能と構造との相関について
○中嶋正敏¹, 上口・田中美弥子², 山口五十磨³, 松岡信²
(¹東大院・農生科・応生化, ²名大・生物機能開発セ, ³前橋工科大)
- 15:00 9C29 ジベレリン受容体の分担制御機構の解析[1]- GUS発現株の解析-
○鈴木浩之¹, Seung-hyun Park¹, 井内 聖², 小林正智², 山口五十磨³, 浅見忠男¹, 中嶋正敏¹ (¹東大院・農生科・応生化, ²理研BRC, ³前橋工科大)
- 15:15 9C30 ジベレリン受容体の分担制御機構の解析[2]-酵母を用いた相互作用解析-
○Seung-Hyun Park¹, 大久保杏子¹, 上口美弥子², 松岡 信², 山口五十磨³, 浅見忠男¹, 中嶋正敏¹ (¹東大院・農生科・応生化, ²名大・生物機能開発セ, ³前橋工大・生工科)
- 15:30 9C31 ジベレリン受容体の分担制御機構の解析[3]-*in vitro*系による相互作用解析-
○北村 淳¹, 大久保杏子¹, 相宏宇², 加藤悦子², 浅見忠男¹, 中嶋正敏¹
(¹東大院・農生科・応生化, ²生物資源研)
- 15:45 9C32 ジベレリン受容体解析プローブの創製：ジベレリン誘導体の調製と受容体結合性に関する構造活性相関
○早瀬大貴¹, 中嶋正敏¹, 瀬戸秀春², 渡邊秀典¹, 辻本雅文², 山口五十磨³, 浅見忠男¹ (¹東大院・農生科・応生化, ²理研・基幹研, ³前橋工科大)
- 16:00 9C33 水田農業におけるゼロエミッションを目指したもみ殻ガス化残渣の有効利用
○高木和広¹, 勝部英一², 高梨誠三郎³
(¹農環研・有機化学物質研究領域, ²北川鉄工所(株), ³欣膳(株))
- 16:15 9C34 催奇形成誘因物質の新規検定法の確立
○小島拓哉, 高橋直樹 (東大院・農生科・応生化)